

《企画意図》 階段での傘の横持ちにヒヤッとした実体験から企画。視聴者が自分と重ねられるよう現代人を象徴するスーツ姿をした勇者が、仲間を傷つけてしまうストーリーをコマ撮りで映像化。傘の持ち方一つで凶器に変わる怖さをゲームの世界観で伝え、周囲への配慮と正しい持ち方の重要性を訴求。（日本大学 山口 朋華）

ゲームタイトル：
雨の日クエスト
はじめるボタン



♪ ~

魔王に扮した
スーツ姿の男性。
手に傘を持って歩いている



同僚の男性と女性が
後に続いている



階段をのぼると
魔王の手に持った
傘が後ろの人に
あたりそうになる。



階段の下で
倒れる二人



タイトル
「なかまを倒したのは、
魔王ではなく、傘でした。」

字幕スーパー
「やめましょう、危険な持ち方」



タイトル
「やめましょう、危険な持ち方」

ACジャパンのロゴが現れる。



♪
ACジャパン

《寸評》 ゲーム性がある。傘というテーマで考えると目の付け所がいい。つくりは雑だが、発想が良く、実際に日常で見かけるテーマ。わかりやすかった。「気づきを、動きへ。」に、つながる作品はコレだと思った。ゲームの中に「傘」を入れ込んだ発想が面白い。コミカルな音楽も好みで、コピーの「仲間」という切り口が良かった。